

エンジンオイル

エンジン内部の潤滑油として、エンジンの動きをスムーズに保ちます。定期的に変換しないと、エンジンの調子が悪くなるばかりではなく、燃費の悪化にもつながります。

交換時期 (目安)	<ターボなし車>	[軽自動車] 6か月ごと、または1万km走行ごと [小型・普通車] 1年ごと、または1万5千km走行ごと
	<ターボあり車>	[軽自動車・小型車] 6か月ごと、または5千kmごと

※交換時期は、車の状態、車種、使用状況によっても異なります。詳しくは、スズキの販売会社のスタッフにお問い合わせください。



エンジンオイルって何?どのような働きをしているの?



エンジンオイルには、エンジンの中の部品の動きをスムーズにしたり、エンジン内部に付着した金属の粉や燃えかすなどの汚れを洗浄したり、様々な役割があります。身体に例えるならば、エンジンは心臓、そこを流れるエンジンオイルは血液といえます。心臓を流れる血液がドロドロでは不健康なように、エンジンオイルも汚いまま使用すると、車の調子が悪くなります。



あまり距離を乗らないから、交換しなくてもいいのでは?



オイルは、時間の経過とともに酸化して、機能が低下します。そのため、あまり距離を乗らなくても、定期的な交換が必要です。

